

## A I を活用した企業の「業況変化検知システム」の導入について ～地域金融機関での導入は初～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、与信管理業務の効率化・高度化を目的として、A I の活用により企業の業況変化をタイムリーに検知する「業況変化検知システム」を導入いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、お客さまに対し、より付加価値の高いサービスを提供していくため、今後もA I 等のデジタルテクノロジーを活用した業務の効率化・高度化による生産性向上に積極的に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 「業況変化検知システム」の概要

- (1) 本システムは、株式会社三井住友銀行（頭取CEO 高島 誠）と株式会社JSOL（代表取締役社長 前川 雅俊）が共同開発したシステムであり、株式会社JSOLでは、株式会社NTTデータ（代表取締役社長 本間 洋）が提供する金融機関向けクラウドプラットフォーム上に本システムを構築し、金融機関向けサービスとして提供しております。
- (2) 当行では、2019年8月以降に実施した実証実験において一定の成果を得たことから、今般、本システムを本格導入するものであり、地域金融機関による導入は当行が初となります。

#### 2. 「業況変化検知システム」の導入効果

A I を搭載した本システムが、お取引先企業の口座の入出金情報等を分析することで、業況の変化をタイムリーに把握し、お客さまに対して、早期に事業支援・改善に向けた提案を行うことが可能となるほか、行員の与信管理業務の効率化等の効果が期待されます。

#### 3. 運用開始日

2020年9月18日（金）

以上

